

## 千葉県議会議員

# ふじしろ政夫 と共に県政・市政を変えよう！

発行 ふじしろ政夫

政務調査報告ニュース 2012年5月号

〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富5-24-50

TEL & FAX 047-445-9144

Eメール [masao.fujishiro@zc.wakwak.com](mailto:masao.fujishiro@zc.wakwak.com)

ホームページ <http://e-kamagaya.com/>

## 新エネルギーで、地域からの街おこし



太陽光・風力・小水力(3万kw未満)、地熱・バイオマスによって発電された電気は「電気事業者による再生可能エネルギー電気調達に関する特別措置法」によって7月1日より“固定価格買取制度”によって電気事業者に買い取られることとなります。今各地で再生可能エネルギーへの動きが始めました。新潟県は昭和シェル石油と共同で1メガワット(1000kw)のメガソーラーを稼働。千葉県水道局の妙典給水場・幕張給水場では2008年から小水力発電がおこなわれており、今年度は北船橋給水場にも設置される予定です。



小水力発電機の前で

先般、妙典・幕張の現地調査をすることができました。東京発電(東京電力グループ)が水車発電機を配水管のわきに設置(設置費1億円は東京発電が負担)。発電した電気を東京電力よりも安く両給水場へ売電する仕組みです。

### 妙典給水場

沼南給水場と北船橋給水場から送られてくる水で水車を回し最大300kwの発電。年間128万kwh程発電し、給水場の使用電力の25%をまかなっているとのこと。電力費用は約300万円程安くなっている計算です。

### 幕張給水場

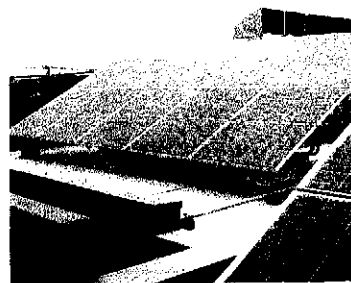
柏井浄水場と幕張給水場との落差は48m、3600t/時の水量で効率よく発電。視察当日も限度いっぱい350kwを発電していました。売電契約は7.98円/kwで東電の12円/kwよりも安く、

給水場は年間700万円ほど財政効果を得ています。

小水力発電は①水の流れ②水の量③高低差によって発電効率が決定。採算分岐点は一般的に100kwとも言われますが、50kwや30wでも条件によっては十分採算がとれるとのこと。

### \* 公共施設にソーラーパネル

船橋市は、坪井公民館に続いて法典公民館に太陽光発電を設置しました。5/1新装オープン



法典公民館の屋上にパネル40枚(10kw)を設置。全館照明の1/3を賄うとのこと。自立分散型エネルギーの街づくりが期待されます。

## 一日も早く

## 『原発事故被ばく者援護法(仮称)』を！

福島県いわき市議会、東京都小金井市議会において、「被ばく者援護法の制定を求める意見書」が採択されました(12月・3月議会)。

日弁連主催の「原発事故被害者援護特別立法を求める集会」が開かれ、出席した民主党・社民党・共産党・みんなの党・新党改革の国会議員も、又、与党も野党も皆、立法の必要性を訴えています。日弁連の海渡さんは、「今回の原発事故による地域社会の喪失、生存権を根こそぎ奪われた状況に対しては現在の“損害賠償”の枠組みでは救うことが出来ない。国が責任を取る枠組みを！」そして「生活保障、健康診断、医療保障、情報、避難する・しないの自己決定権を法制化する必要がある」と語りました。

# これがヒミツ? あれもヒミツ?

## 秘密保全法制と情報公開

日弁連主催のシンポジウムが開かれました。秘密事項も規制対象も拡大された今回の秘密保全法案に対し、宇都宮日弁連会長は「国民主権、基本的人権を真っ向から侵害するもの」として厳しく批判すると同時に、「秘密保全法案でなく今国会に出されている情報公開法の改正案を実現すべきである」と語りました。



沖縄返還密約を暴いた西山氏や田島泰彦氏は、法案を出してきた理由を米国との軍事同盟にあると指摘。「2001年の自衛隊法改正、2007年の日米軍事情報秘密保持協定(GSOMIC)により日米軍事同盟一体化の中、米軍の軍事秘密をどう保全するのかが最大の課題」と。更に西山氏は“国民の国家への監視力の弱さ”に警鐘を鳴らしました。

### 市民の声

## 共通番号と秘密保全法案

樋口美佐子

共通番号法案のパネル討論会で、清水雅彦日体大教授(憲法学)は、昨年「秘密保全法」について有識者会議の報告書案が公表されたが、国会に提案して通ったとすると「マイナンバー法(共通番号法案)」で国民のプライバシーを侵害する一方「秘密保全法」では国民の知る権利を侵害し、国家が多面的にプライバシーを侵害する事になると危惧した。

田島泰彦氏(上智大教授)は共通番号制と秘密保全法の問題点を指摘して、これは統治する国側が各データベースを繋げて管理を一元化し、米国との一体化の方向を目指しているものであると、その背景について示唆したが、かつて住基ネット導入の時に民主党議員らはプライバシー保護を唱えたが、政権側になると米国が提起した課題に対して主権在民を放棄してしまったかの法案をつくり、米国と歩調を合わせることに憤りを覚えるものです。



# いちご・桃・梨・ぶどう

## がんばる鎌ヶ谷果実



今(4/20)イチゴ狩りも最盛期。鎌ヶ谷市内の農家10軒程がイチゴを育てています。

昨年のXmasからお正月が一つのピーク、そして5月までの間に甘くて美味

しいイチゴが市民に喜ばれています。他県の人からは「送って頂いたのだけど、鎌ヶ谷はイチゴの名産地?美味しいわね」という声も聞くとのこと。『完熟イチゴ』はやはり美味しい…! 梨・ぶどう・イチゴそして桃へと鎌ヶ谷ブランドの果実への挑戦。たのもしい限りです。

(ちなみに放射能は不検出です)

## 『脱原発首長会議』の立ち上げ

脱原発を目指す首長の会が立ちあげられます。「住民の生命財産を守ることが自治体首長の第一の責務」と上原公子元国立市長、桜井南相馬市長など全国各地の自治体の首長が集い「脱原発首長会議」の設立総会を4月28日脱原発社会を目指す城南信用金庫本店で開催。

会の目的は“新しい原発はつくらない”“出来る限り早期に原発をゼロにする”その方針は①原発の実態を把握する。②原発ゼロへのプログラムを明確に。③地域で再生可能エネルギーを推進。④世界との連携。⑤子どもの避難を支援です。鎌ヶ谷市長は今回参加を見送りました。東葛6市の中では協力の方向で検討している首長もいます。

### お知らせ

- ★中村哲医師講演会 6月8日(金) 19:00~  
船橋市民文化ホール 1000円(チケット有)  
~アフガン60万農民の命の水~
- ★大阪都構想の現状 一橋下市政6ヶ月一  
6月16日(土) 15:00~ 労働者福祉センター
- ★法律弁護士無料相談 要予約 藤代県議迄  
6/23(土)・7/21(土) 13:00~

□ かまがや金環日食中心食糧プロジェクト  
5/21(月)観測会場:午前5時開場  
イオン・アクロスモール屋上など

